

課題解決検討シート

(第2回会議まとめ)



	SNSの懸念事項・問題点	解決策・ルール
		どこまでの発信がOKか？(SNSの方法や手段など)
1	SNS発信することによって、審議中のものが決定しているかのように捉えられる可能性がある。	【例】 事務局発信済のSNS掲載内容の転用。 JOKATSUインスタグラム内で「いいね！」をする。 ・最低限の常識を守る。 (当たり前に見えるような事も必ず共有してから掲載する。) ・使用する「#ハッシュタグ」, 「写真」や「文章」などの素材をあらかじめ事務局で限定する。 ・基本的には所管課がSNS掲載した内容のシェアにとどめる。 所管課発信の内容転用がやはり安心安全なのは。 ・SNSを掲載をする時には、必ず事前に担当部局に報告し、承諾を得てから掲載する。
2	審議に関わる内容は、会議内で発言すべきであるが、会議外で審議内容を発信される可能性がある。	・会議内で発言すべきものは、会議内で発言しましょう！
3	正確な内容が伝わらない可能性がある。	
4	投稿写真が悪用される危険性がある。	
5	その他、懸念事項としてあげられるもの (自由記載)	

SNS掲載による効果

【例】

会議の雰囲気が伝わる。
各委員の表情が見られることで、会議に対する安心感がある。